

## 平成 29 年度「愛媛県景観形成推進会議」開催状況

活動概要：当会議は、景観形成に関する情報交換、景観形成推進方策の検討及び景観形成に関する調査・研究等を目的とし、関係機関が協働して「愛媛らしい景観形成」の推進を図るために開催するものである。

開催日時：平成 28 年 5 月 25 日（木）14：30～16：10

開催場所：愛媛県水産会館 6 階 大会議室

主催：愛媛県（都市計画課）

議事：(1)副会長の選任

規約に基づき、会長が副会長を指名し、今年度は四国中央市都市計画課長が行うこととなった。

(2)平成 28 年度活動実績報告

(3)平成 29 年度年間計画(案)について

平成 28 年度に行った活動報告とともに、愛媛県で開催した全国景観会議中国・四国ブロック会議の内容について報告を行った。また、平成 29 年度の活動予定について説明を行った。

説明事項：(1)県内の景観計画の概要について

平成 29 年 4 月 1 日に四国中央市が新たに計画を策定し、全 20 市町中 13 市町が景観計画策定済みとなった。未策定市町においては、早期の計画策定に向け住民調整等を図るよう依頼を行った。

(2)景観形成アドバイザー制度について

平成 28 年度のアドバイザーの利用件数は 7 件であった。市町に対し、景観計画策定におけるアドバイスや住民への景観啓発活動に対し積極的に利用するよう依頼を行った。

(3)内子ホテル景観問題について

内子町で建設されることになったホテルの外壁デザインや宿泊料金のサインを巡って、事業者側と内子町の間で起こった屋外広告物条例や景観条例(景観計画)に基づいた論争について説明を行った。

講演：「景観法」及び「歴史まちづくり法」の活用について

国土交通省四国地方整備局建政部による景観法及び歴史まちづくり法の活用状況等について説明をしていただいた。

## 平成 29 年度えひめ景観シンポジウム開催状況

開催日時：平成 29 年 11 月 15 日（水）13：30～16：00

開催場所：松山市子規記念博物館 4 階講堂

主催：愛媛県（都市計画課）

後援：国土交通省

基調講演：「えひめの風景づくりとその実践」

東京大学大学院工学系研究科羽藤教授による景観の歴史の変遷やフランスの景観に関する取組みと愛媛県の景観に関する取組みを紹介

「景観法を活用したまちづくり」

国土交通省都市局公園緑地・景観課景観・歴史文化環境整備室より景観計画の事例紹介や全国的な策定状況及び景観施策の活用事例を紹介

パネルディスカッション：テーマ「みんなでつくる！あなたのまちの景観」

コーディネーター

東京大学大学院工学系研究科

羽藤教授

パネリスト

国土交通省都市局公園緑地・景観課

景観・歴史文化環境整備室

大木課長補佐

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科

片岡助教

株式会社サードフロア代表取締役

松浪氏

段畑を守ろう（宇和島市遊子水荷浦）

上田氏

内子町総務課長

山岡氏

コーディネーターの羽藤教授が進行役となり、各パネリストが「わたしのまちの景観」に対する思いを述べて、景観に対する意見交換を行った。

## 平成 29 年度「愛媛県景観形成推進会議研究会」開催状況

開催日時：平成 30 年 1 月 30 日（火）13：30～16：30

開催場所：道の駅 津島やすらぎの里 大ホール

主 催：宇和島市、愛南町

基調講演：愛媛県建築士会女性委員会委員 田中 明美

建築士の観点から自身が訪れた鳥取県を事例に、観光客に観ていただく建築デザインとはどういったものか、古民家等の町並み景観をどう見せるべきかについて講演いただいた。

事例等発表：愛南町の景観計画等の現状について

愛南町建設課より愛南町における景観計画の取組みを中心とした事例紹介を行った。

意見交換：各市町提案議題による意見交換

事前に提案のあった議題について意見交換を行った。

現地視察：宇和島市津島町岩松地区